

みずほCustomer Desk Report 2016/04/22 号(As of 2016/04/21)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	109.72 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.87	1.1303	124.15	0.9713	1.4337	0.7801
SYD-NY High	109.90	1.1399	124.95	0.9753	1.4440	0.7836
SYD-NY Low	109.33	1.1270	123.36	0.9648	1.4300	0.7734
NY 5:00 PM	109.46	1.1288	123.56	0.9751	1.4324	0.7736
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	10.57/10.99	△ 25RR	0.665	Yen Call Over		

NY DOW	17,982.52	▲ 113.75	債券市場	日本2年債	-0.2570	0.6bp
NASDAQ	4,945.89	▲ 2.24		日本10年債	-0.1140	1.9bp
S&P	2,091.48	▲ 10.92		米国2年債	0.8058	1.2bp
日経平均	17,363.62	457.08		米国5年債	1.3303	1.8bp
TOPIX	1,393.68	27.90		米国10年債	1.8610	1.6bp
シカゴ日経先物	17,280	0.00	為替市況	独10年債	0.2390	8.6bp
ロンドンFT	6,381.44	▲ 28.82		英10年債	1.5910	10.9bp
DAX	10,435.73	14.44		豪10年債	2.5920	6.6bp
ハンセン指数	21,622.25	385.94		USD/CNH	6.4877	0.0060
上海総合	2,952.89	▲ 19.69		ドルインデックス	94.60	0.11
USDJPY 3M Vol	10.79	0.15%	商品市況	CRB指数	179.877	▲ 1.56
USDJPY 6M Vol	10.65	0.15%		NY金	1,250.300	▲ 4.10
EURJPY 3M Vol	11.45	0.09%		WTI	43.180	▲ 1.00
EURJPY 6M Vol	11.09	▲ 0.02%		Dubai Spot	41.58	2.43

東京	東京時間オープン前に、前日海外時間の原油・米金利の上昇を受けて一時109.90まで上昇したドル円は、高値圏を維持したまま109.87レベルで東京時間オープン。日経平均株価が前日比200円超上昇して寄り付く中、オープン直後こそ110円を窺う雰囲気マーケットにあったものの、仲値にかけて売り優勢の流れとなると、109.60近辺まで押し戻される。その後、日経平均株価が堅調に推移する展開に、再び109.80近辺まで反発する局面が見られたものの、さらに上値を試すといった気運は盛り上がりず、109円台後半で揉み合う展開となった。結局109.71レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は小動き、109.71レベルでオープン後、ECBの金融政策決定会合を午後に控え方向感なく推移。前日に相場を主導した原油もこの日は高寄り後、横ばい推移しドル円への影響も限定的。109.71レベルでNYに渡った。ユーロドルは上昇、1.1297レベルでオープン、ECB会合前のポジション調整や独10年債利回りの上昇を背景に買戻しが入り小幅高で推移後、ECBが政策金利を据置いたことを受けユーロは一段高となり、1.1328レベルでNYに渡った。ポンドドルは前日の下げから反発上昇、1.4346レベルでオープン後、発表された英3月小売売上高(除く自動車燃料・前月比)が予想-0.3%/実績-1.6%と市場予想を大きく下回る内容であったことからポンドは一時1.4300まで下落したものの、その後は英10年債利回りやユーロドルの上昇につれ高となり1.44付近まで反発、1.4391レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	NY時間のドル円は109.71レベルでオープン。朝方は米新規失業保険申請件数が予想比良好な結果となった一方、米4月フィデリティ連銀景況指数が予想を下回り、同時に発表された米3月シカゴ全米活動指数も予想比弱めの数字となるなど、強弱ミックスの結果に加え、ドラギ総裁のECB理事会後の定例記者会見を控え、ドル円の反応は鈍い。ドラギ総裁の記者会見では「長期に渡って金利は現行かそれよりも低いレベルになる可能性」「世界的な不透明感が持続している」など予想通りハ派な発言で、ユーロ円が下落する動きにドル円の上値は抑えられ、109.33まで下落。その後は押し目買いに109.61まで戻すものの、軟調な株式市場が下げ幅を拡大させる展開に、再び109.33まで下落する。午後は株式市場が更に下げ幅を拡大する中、円買いは強まらず、109.50付近での推移が続き、109.46レベルでクローズした。一方、ユーロドルは1.1328レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継いでじり高で推移し、一時1.1399まで上昇するも、ドラギECB総裁のハ派な発言を受けて一気に利益確定の売りが持ち込まれると、1.1270まで急落。午後はイベントを通過したことから1.12台後半での閑散な推移が続き、1.1288レベルでクローズした。(NY 00531 113 682井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:橋・西谷

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月21日	8:50	日 対外・対内証券投資	-	-
	17:30	英 小売売上高・除く自動車燃料(前月比/前年比)	3月 -1.6%/1.8%	-0.3%/3.8%
	20:45	欧 ECB理事会政策金利発表	-	0.00%
	21:30	欧 ドラギECB総裁会見	-	-
	21:30	米 フィラデルフィア連銀製造業指数	4月 -1.6	9.0
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	3月 -0.44	-0.15
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	247K
	23:00	米 景気先行指数	3月 0.2%	0.4%
	23:00	欧 消費者信頼感・速報値	4月 -9.3	-9.3

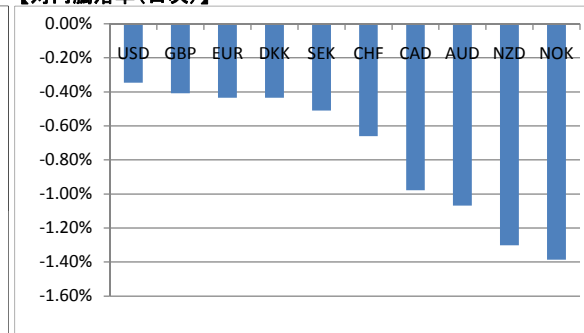
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月22日	16:30	独 マークイット総合/製造業/サービス業PMI・速報値	4月 54.2/51.0/55.1	54.0/50.7/55.1
	17:00	欧 マークイット総合/製造業/サービス業PMI・速報値	4月 53.3/51.9/53.3	53.1/51.6/53.1
	21:30	加 小売売上高・除く自動車(前月比)	2月 -0.7%	1.2%
	21:30	加 CPI/CPIコア(前年比)	3月 1.2%/1.7%	1.4%/1.9%
	22:45	米 マークイット製造業PMI・速報値	4月 52.0	51.5
	-	欧 ユーロ圏財務相・中央銀行総裁会合(4/22-23)	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.80-109.80	1.1220-1.1320	123.00-124.00

【マーケット・インプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は小幅下落。ECB理事会では金融政策が現状維持に据え置かれ、ドラギECB総裁はハト派スタンスを継続。特段サプライズもなかったことで、ユーロ/ドルは上に入って来いの展開となった。原油価格の上昇が一服し、米株式市場も軟調推移となったことで、ドル円は小幅に下落した。本日のドル円は上値重い展開を予想。原油価格の上昇も一服し、週末を控えて特段のイベントに欠ける中、ドル円は週末を控えたポジション調整から110円台を手前に上値重い展開を予想する。